vFORUM

DC127

vRealize Operations による Multi-Cloud Management as a Service の実現

ヴイエムウェア株式会社

公共第二 SE 部 西日本グループリーダー シニアシステムズエンジニア 加藤 英将

#vforumjp

vmware



免責事項

- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、 または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは 機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格および パッケージは、決定されたものではありません。

Agenda

- 1. Multi-Cloud を取り巻く状況
- 2. VMware vRealize® Operations™ で 提供可能なサービス概要
- 3. Management as a Service 環境の管理

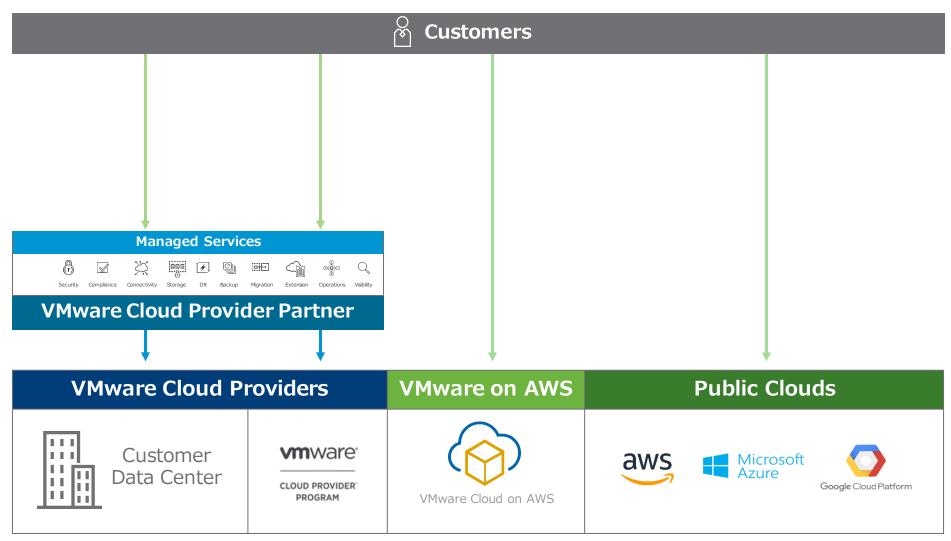


Multi-Cloud を取り巻く状況



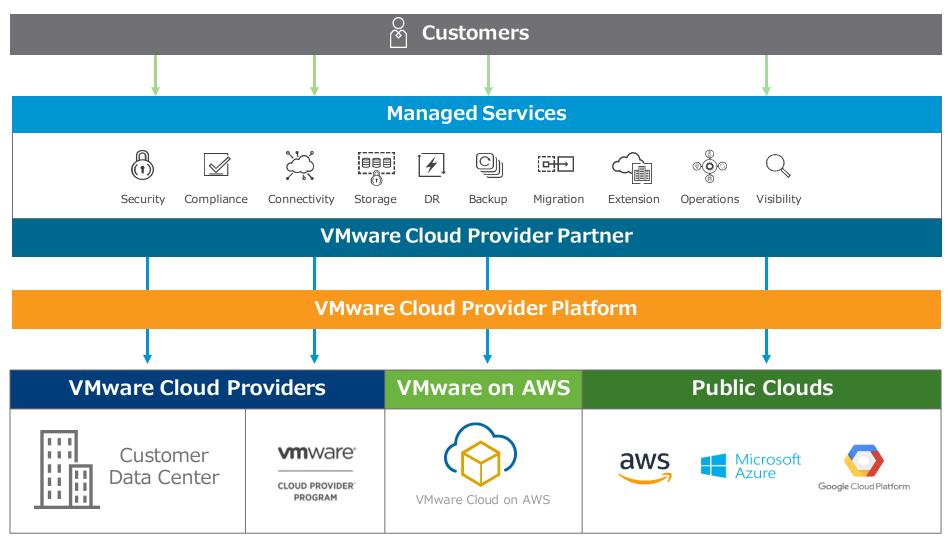
Multi-Cloud の管理をシンプルに

現在の Multi-Cloud 管理



Multi-Cloud の管理をシンプルに

今後の Multi-Cloud 管理



VMware Cloud Provider Platform に求められる要素

Multi-Cloud 環境の管理の一元化

VMware Cloud Provider Platform により共通の管理・運用モデルを提供

VMware Cloud Provider Platform

VMware Cloud Provider 環境の最新化

VMware on AWS による Asset-Light モデルのポートフォリオ拡充

VMware Cloud Services に 複数の Public Cloud 管理サービスを統合

VMware Cloud Providers		VMware on AWS	Public Clouds		
Customer Data Center	CLOUD PROVIDER PROGRAM	VMware Cloud on AWS	aws	Microsoft Azure	Google Cloud Platform

ユーザーの求める要望

分散している VM, Hosts, Clusters のトラブルシューティング それぞれの環境は 問題なく 時間を短縮できますか? 機能しているか? 重要な問題を 事前に把握するには? // サイロ化を防止して、 本番環境の設定に よりよい連携を 問題はないか? 実現するには?

vRealize Operations による管理

Hybrid Cloud の管理

豊富な導入実績を有するvRealize Operations で今後は Hybrid Cloud 環境の管理を実現

TORAY SITER BUDGELING

vRealize Operationsの公開導入事例





効率性と運用性を追求しITインフラがプライベー

トクラウドへ進化 インフラ計画から実行まで

九州電力株式会社

VMwareが強力にサポート

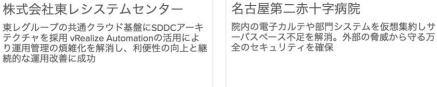




SDDCのビジョンが静岡銀行のIT戦略を促進 金融 ビジネスの変化を見据えた柔軟で可用性の高いグ ループクラウド基盤を構築















日本バレットレンタル株式会社



https://www.vmware.com/ip/company/customers.html#product=vmware-vrealize-operations

→ 日本赤十字社 名古屋第二ホ十字病院

ZENRIN

DataCom

vRealize Operations で 提供可能なサービス概要



vRealize Operations で提供可能なサービス

どのようなサービスが実現可能か?

vRealize Operations で提供可能なサービスは3つの項目に分ける事ができます ------マルチクラウド ベース機能 アプリケーション

vRealize Operations のベース機能を利用したサービス



Alerts as a Service

- トリガーイベントの発生時に 顧客へ Alert を送信
- 重要度に応じた Alert の提示
- Alert の内容を顧客が理解しやすい内容にカスタマイズ
- ゲスト OS の問題を Alert
- Alert に基づくアクションを カスタマイズ

Reports as a Service

- すぐに利用が可能な Reportをスケ ジュールに従って自動的に提供
- 顧客環境に基づき Report 内容をカスタマイズ
- コンプライアンス Report の提供
- 可用性 Report の提供
- リソース使用量の Report の提供

Predictive Distributed Resource Scheduling

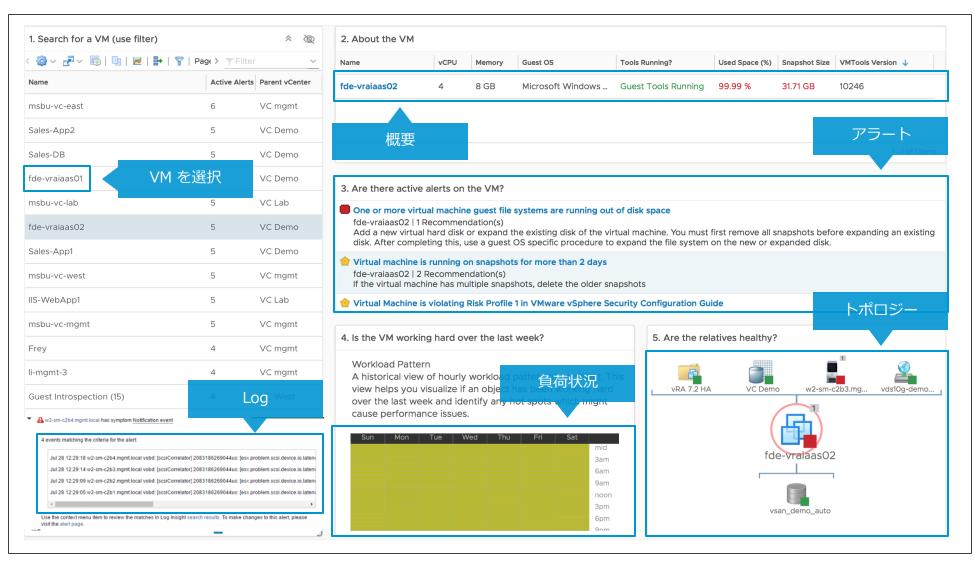
- ミッションクリティカルな ワークロードへリソースを提供
- vCD および vSphere based cloud で利用可能



Monitor, Troubleshoot



12

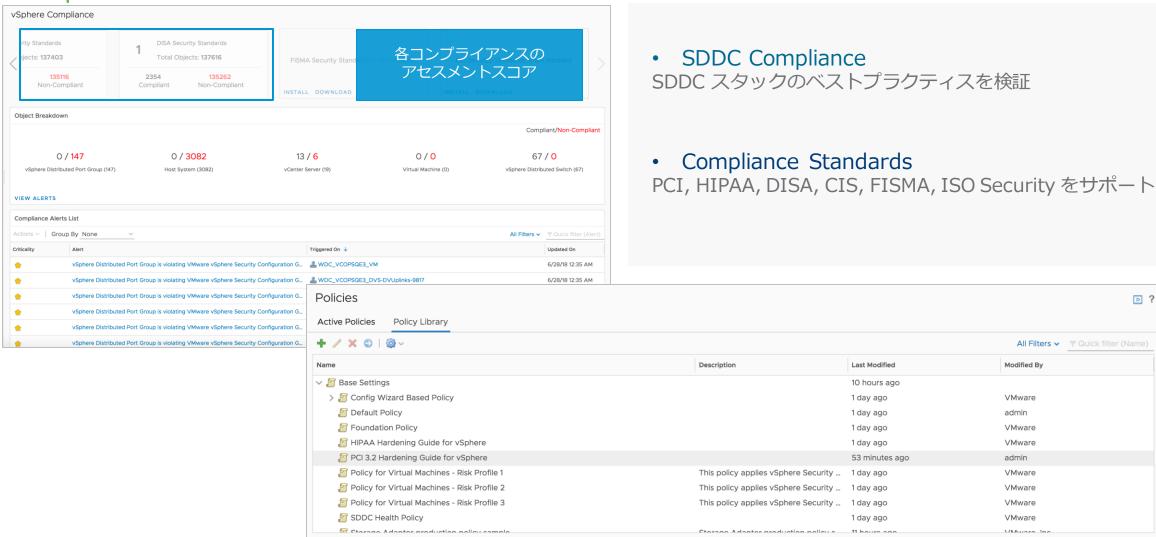




Complianceのチェック

Feature

Compliance





OS レベルのリソースモニタリング



End Point Operations Management(Operating Systems Plug-in)

- OS メトリックに関する Alert と Report
- Windows ∠ Linux
- Bare Metal ∠ Virtual Machine
- 任意の Cloud 上の OS を対象





Application Specializations

Web/DB Management Packs



- 即時利用可能な Reports, Alerts, Badges, etc.
- Web Application server の詳細な分析
- SAP HANA の監視
- さまざまな Database をサポート
 - MSSQL, MongoDB, MySQL, Postgres, Oracle
- ・ Hyperscaler Databases をサポート
 - Amazon Aurora, RDS, and DynamoDB
- Microsoft Azure SQL
- Active Directory Ø Metric ∠ Reporting



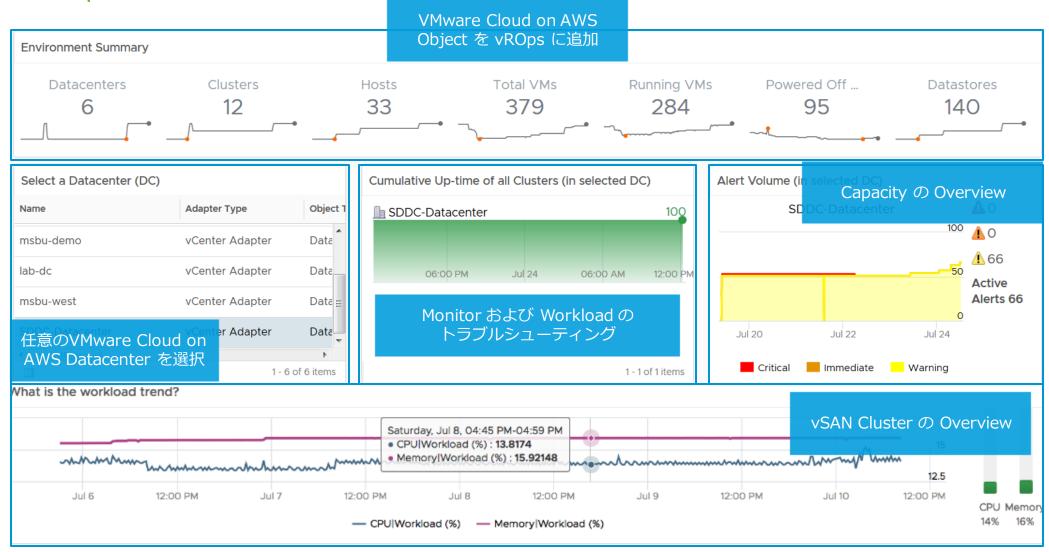




VMware Cloud on AWS 上の VM Workload の管理



vRealize Operations Dashboards

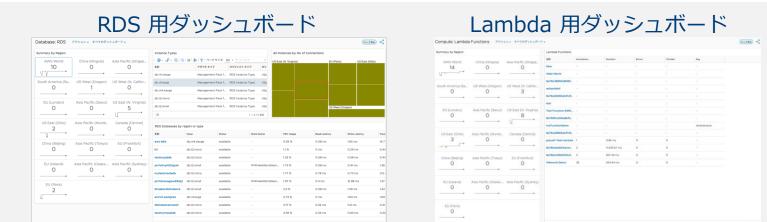




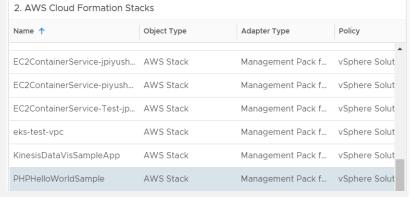
Amazon Web Services

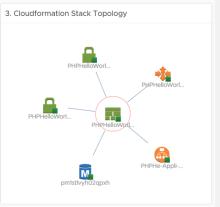
Management Pack for AWS 3.0





トポロジーの表示





- 即時利用可能な Reports, Alerts, Metrics
- Cloudwatch からのデータ収集
- 即時利用可能な Dashboards
 - Instance Util
 - ASG Util
 - Troubleshooting
 - Heatmaps
 - Diskspace
 - Performance
 - Alerts



Amazon Web Services

Management Pack for AWS 3.0

AWS の様々なサービスを管理対象に追加可能







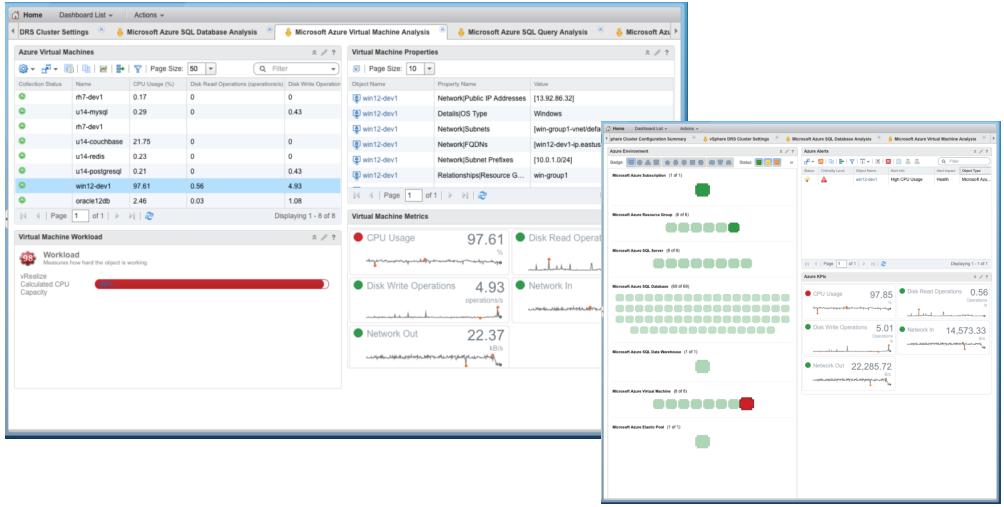
mware[®]

Microsoft Azure

Multi-Cloud

Microsoft Azure Management Pack from Blue Medora 1.2.0

Azure のリソースを従来の vROps の画面で管理可能



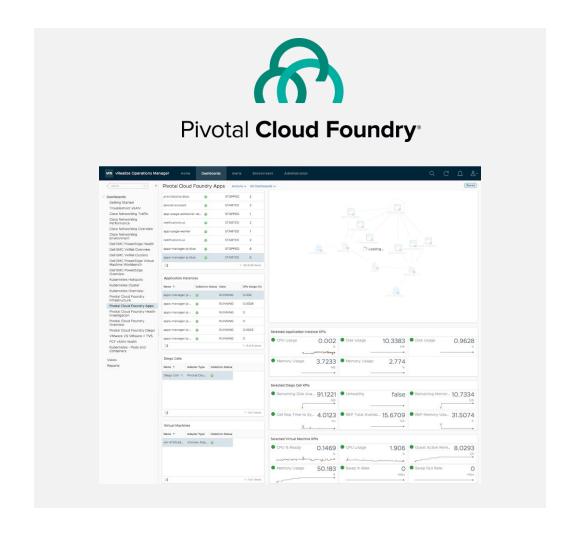


Pivotal Cloud Foundry (PCF)





- 即時利用可能な Reports, Metrics, Alerts
 - Capacity
 - Scale
 - Container Metrics
 - Provisioning data and Job Metrics
- コンテナとインフラストラクチャの関係を容易に 視覚化
- Availability Zones を可視化しシングルポイント 障害を防止する
- トラブルシューティングのためのダッシュボード



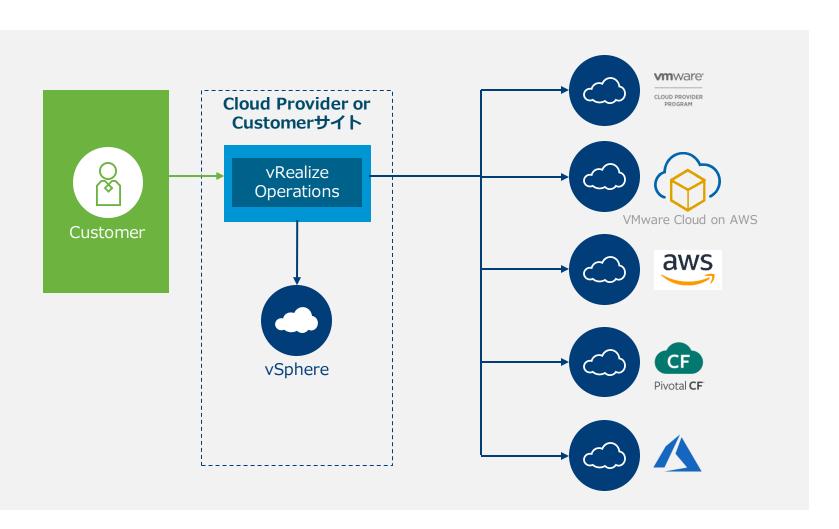


Management as a Service 環境の管理



Dedicated vRealize Operations Service の提供

Dedicated Cloud

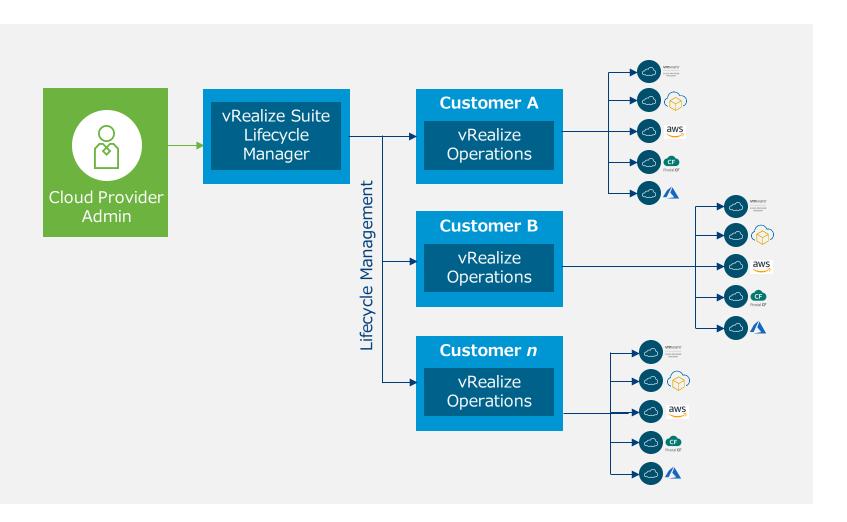


- 顧客ごとに単一の vRealize Operations インスタンスを提供
- Multi-cloud 管理を シングルパネルで実現
 - On premises vSphere
 - VMware Cloud Providers
 - VMware Cloud on AWS
 - Hyperscale clouds
- 従来の vRealize Operations UI でのアクセス
- 即時利用が可能なコンテンツへ アクセス



Cloud Provider スケールでの vRealize Operations の展開と管理

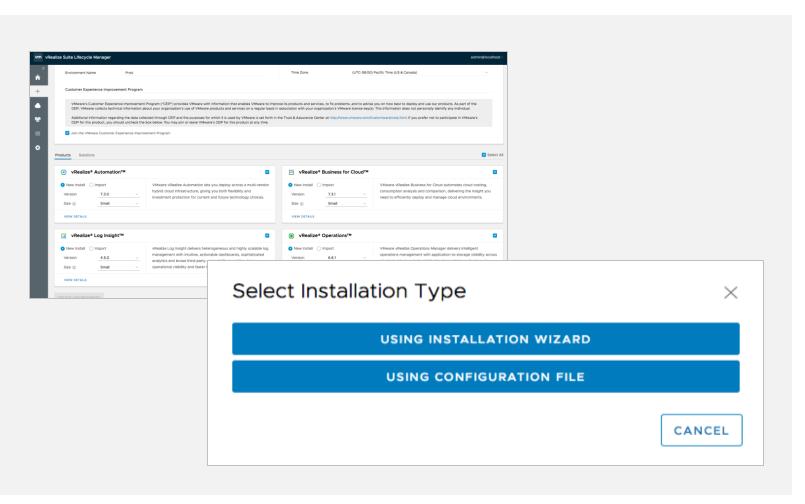
vRealize Suite Lifecycle Manager(vRSLCM)



- 複数の vRealize Operations インスタンスを集中管理
- クラスタ化された展開も可能
- ライフサイクル管理
 - 展開
 - アップグレード, パッチ適用
 - 構成管理
- Marketplace の統合
 - Management Pack の追加の簡素化
- インスタンスの 状態監視

vRealize Operations at Scale

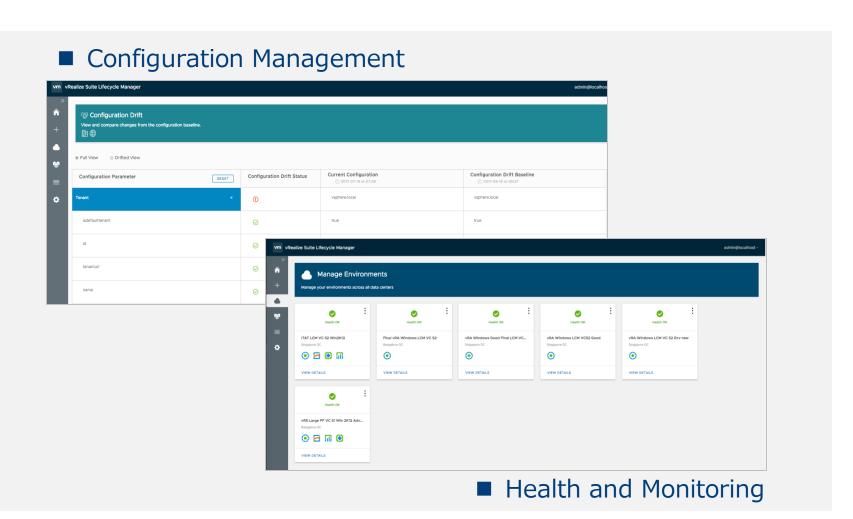
vRealize Suite Lifecycle Manager(vRSLCM)



- 全ての vRealize 製品のインストール
- 設定ウィザードを利用したインストール
- VMware Best Practices (VVD) による インストール
- 既存環境を JSON フォーマットにエク スポートし複製
- 現在または以前のリリースを選択
- 環境に応じた Installation size の選択

vRSLCM による管理①

Configuration Management, Health and Monitoring



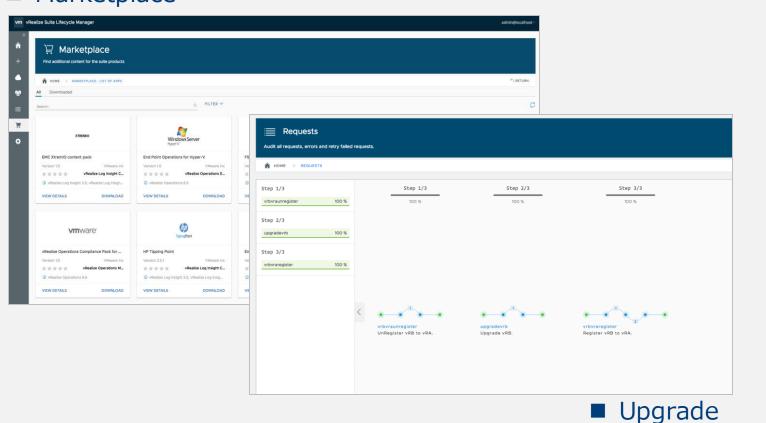
- 設定の一貫性のレポート
- Configuration Drift の修正
- ・ 状態のサマリ表示



vRSLCM による管理②

Marketplace, Easy Upgrades





- vRealize Suite製品のVMW marketplace コンテンツの InstallとUpdate
- 一括アップグレード
- ロールバック用のSnapshot の取得
- アップグレード前の必須要件チェック



まとめ



vRealize Operations as a Service が提供するメリット



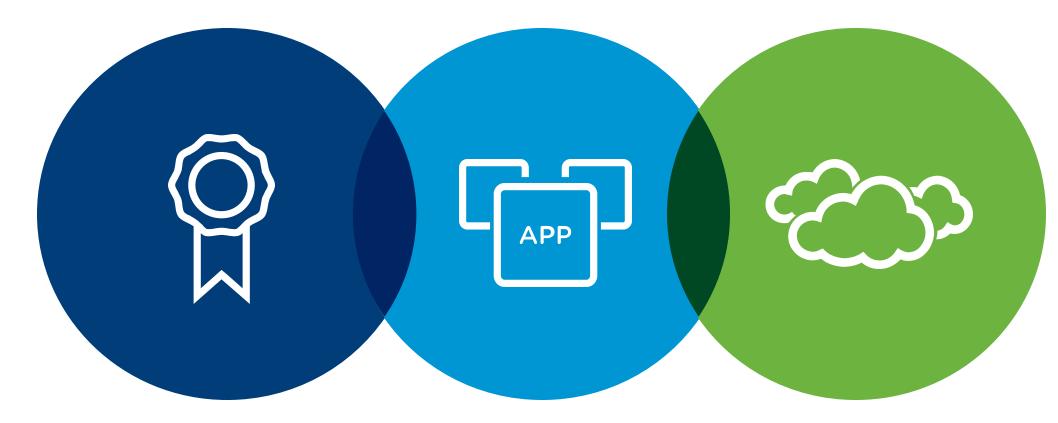
- ✓ マルチクラウドの管理と監視
 - Private, Public, Hybrid Cloud
- ✓ 設備投資やインフラ管理コストが不要
- ✓ クラウドプロバイダがライフサイクルを管理
- ✓ 拡張性



- ✓ 付加価値の提供
- ✓ 収益チャネルの追加
- ✓ 管理の集中化
- ✓ ヒューマンエラー要素の削減
- ✓ 顧客満足度の向上



vRealize Operations as a Service を構成する主要要素のサマリ 3つの主要サービス



vRealize Operations ベース機能 を活用したサービスの提供 Application 監視の強化

複数のクラウドを使用する 顧客への価値の提供

ご清聴、ありがとうございました。

